

学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会学校教育部 学校教育推進室 令和3年6月3日
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268~9

- 東大阪市学校教育基本目標
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
 - 総合的視点に立つ教育の推進
 - 人間尊重に徹した人権教育の実践
 - 信頼に応える学校園経営
 - 学校園・家庭・地域の協働

キャリア教育の充実に向けたキャリア・パスポートの活用

今、子どもたちが、「生きる力」を身につけ、社会の激しい変化に流されることなく、社会人として自立していくことができるようにする教育が求められています。そこで、学校では生涯にわたり、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくための力を身につけていく「キャリア教育」を組織的・計画的に行っています。

★「キャリア教育」とは

一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育のことです。

★「キャリア発達」とは

社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程のことです。

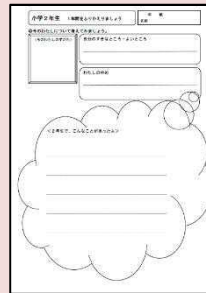
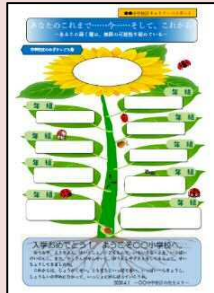
★「キャリア・パスポート」とは

小学校から高校までの12年間、子どもが自らの学習活動等の学びのプロセスを記述し振り返ることができるポートフォリオ的な「教材」です。昨年度より全校・全学年で実施されています。



キャリア・パスポートの活用のイメージ

実際に子どもたちが小学校1年生から中学校3年生の9年間活用する市作成のキャリア・パスポートの様式例（様式は各校によって違います）



子どもが、様々な経験を肯定的に受け止めるようにするためには、おとな（家族や教職員、地域住民等）による対話的に関わりも重要です。

学級活動や各教科、学校行事等の目標を立てる。

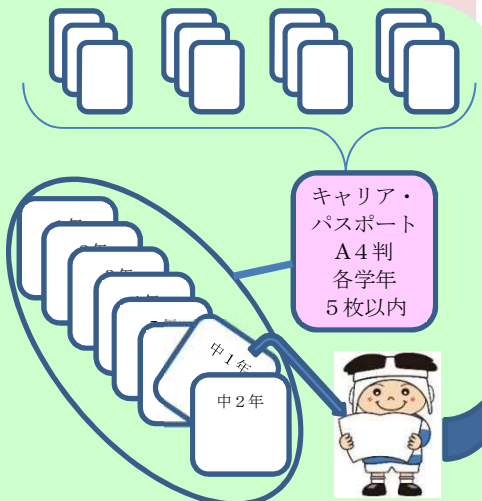
目標の達成に向けて取り組む。

取り組みを振り返り、自己評価を行った
り、対話を通して他者評価を得たりする
ことで、自分の成長や課題に気づく。

気づきをもとに、将来への展望をもって
新たな目標へ。

十二年間記録し蓄積する

見える化



主体的に学びに向かう力を育み、自分の生活や将来とのつながりを意識し、自己実現につなげる

このように、キャリア・パスポートを活用することにより、子どもにとっては、ふりかえりの中で自らの変容に気づき、自己理解を深めるためのものとなり、また、それをふまえて将来の自分の姿をえがき、主体的に学びに向かう力をつけていくものになります。

教員にとっては、子どもが小学校から中学校、そして高等学校でどのような学びを積み重ね、成長してきたのか、子どもへの理解を深め、個に応じた系統的な指導に生かすためのものになります。

6月は「子どもの安全確保推進月間」

大阪府教育庁では、6月を「子どもの安全確保推進月間」、また6月8日を「学校の安全確保・安全管理の日」と定めています。

東大阪府立学校園では、危機管理体制の点検を行うとともに、子どもの危険予測・回避能力の向上や安全に対する意識の向上に向けた取組みとして防犯教室や不審者対応訓練を実施しています。

また、警察OBのスクールガードリーダー3名が登下校時に校区を巡回しています。スクールガードリーダーは校区巡回を行いながら危険な場所を把握し、警察と連携した見守りを行っています。愛ガード会議へも参加し、専門的な視点から効果的な見守り方法についての助言を行っています。

今後も、子どもたちが安心して元気に学校園生活を送れるよう、学校園・地域・家庭が一体となった安全確保の取組みを推進していきます。みなさまには以下の点についてご協力をお願いします。

○愛ガード運動への協力

○散歩や水やり等をしながらの「ながら見守り」

○不審者被害にあった場合は、まず警察に通報する事 など



愛ガード協力員による見守り活動の様子

リモート方式での防犯教室の様子

愛ガード運動は、今年で17年目となります。「地域の子どもは地域で守る！」を合言葉にたくさんの愛ガード運動協力員の方の力で、この活動は続いています。

大阪府警察本部生活安全指導班の警察官が来校し、各教室で誘拐の手口などを説明してくれました。その後、一人一台のタブレットを使って、警察官の実演する護身術の動画を見ました。

「新しい生活様式」での熱中症予防

毎年、梅雨の時期から10月の初旬にかけて、熱中症の発症が急増します。熱中症は、気温が高い屋外だけで発症すると思われがちですが、湿度の高い日や室内、夜間寝ているときなどでも発症します。

新型コロナウイルス感染予防に伴い、身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いや3密を避けるなどの「新しい生活様式」が求められており、それを踏まえた熱中症予防の行動が重要です。

「新しい生活様式」 熱中症予防のポイント **こまめな水分補給を！**

1. 適宜マスクを外しましょう

高温や多湿の環境下でのマスクの着用は、熱中症のリスクが高くなる可能性があります。屋外で、人との距離を十分（2m以上）にとれる場合は、マスクを外すようにしましょう。

2. エアコンの使用について

エアコン使用時でも、窓の開放や換気扇等により換気を行いましょう。換気により室温が高くなりがちなので、エアコンの設定温度を下げるなど調整しましょう。

3. 涼しい場所へ移動しましょう

体調に異変を感じたら、涼しい場所へ移動しましょう。人数制限等により、屋内に入れないときは、屋外でも日陰や風通しのよい場所へ移動しましょう。

4. 日ごろからの健康管理

日ごろから、体温を測ったり、健康チェックするようにしましょう。体調が悪く感じた時は、無理せず自宅で休養しましょう。